

目玉となるアクションプランのストーリー(案)

豊田市全体として 目指すべき方向 (案)	都心の目指す目標 (案)	目玉となる アクションプランの例 (案)	短期アクションプラン(～10年) (団塊世代：60歳)	中期アクションプラン(～20年) (団塊世代：70歳)	長期アクションプラン(～30年) (団塊世代：80歳)
1. 世界で最も先進的な環境・健康都市	<p>世界に誇る環境負荷低減モデルを実現する。</p> <p>豊かな緑、水、生態系が調和し、市民に愛される環境を実現する。</p> <p>健康であり続け、安心して暮らせる生活環境を整備する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> グリーンネックレス創造プログラムの実施 「水のみち」ネットワークの整備 市民に愛される矢作川ウォーターフロントの整備 「歩きたくなる環境づくり」プログラムの実施 医療・福祉の総合的な都心支援プログラムの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 遊休地等活用による「エコ・スポット」(都心の小公園)の実験的な整備 モデル地区での都市内水路復活の試み 矢作川リバーフロントを含む中央公園について、市民参加を前提とした国際ランドスケープデザインコンペ実施と整備 停車場線沿道の先行的な歩行者モール整備 健康エコ・ポイントプログラムの実施 クリニックモールの整備 	<ul style="list-style-type: none"> 環境都市インフラの骨格形成と停車場線沿道エリアでの重点的な機能立地誘導 民間敷地の緑化誘導による都市緑被率の向上 中心部での「エコ・スポット」の本格展開 「枝下緑道」など骨格的な都市内河川、都市内水路の整備 水循環システムの構築 停車場線沿道全体での一体的な歩行者モール整備 クリニックモールに連携したメディケアマンションの立地誘導 	<ul style="list-style-type: none"> 都心全域でのビルドアップと面的なプロジェクト展開 土地利用の規制誘導による緑地・農地のネットワーク化 崖線緑地の本格的な保全・整備 都心全体での網羅的な水のみちネットワーク形成 都心全体での歩行者ネットワークの完成
2. 世界経済を牽引し情報発信しながら洗練された都市文化をはぐくむ都市	<p>豊田市のブランド力を高め、豊かな都心文化を育て、世界に情報発信する。</p> <p>経済活力と豊かな暮らしがバランスした新しい豊田市型の職住共存モデルを構築する。</p> <p>豊田市の顔となる新たな街並みをつくる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 『都心戦略会議』によるブランディングと国際化、情報発信 『都心まるごとキャンパス構想』の実現 多様な職住のあり方を示す住宅プロジェクトの実施 都心軸(停車場線)での街並み形成プロジェクトの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「都心戦略会議」の設置、都心ブランディング戦略の提示 駅前再開発によるシンボル性のあるオフィスビル整備と事業所誘致 豊田市駅前、中央公園で連携した「車をイメージできる情報発信施設」などの整備 国際交流サロンの整備 都心の文化施設、公益施設等と連携した大学等のサテライトキャンパスの設置 新しい職住のあり方を模索する住宅、「エコスポット」と一体の住宅など、中心部でのモデル的な住宅プロジェクトの実施 街並み形成ガイドラインの策定、モデル的な賑わい形成プロジェクトの実施 景観のランドマークとなる「車をイメージできる情報発信施設」など整備(再掲) 緑・景観・街路樹ネットワーク形成の推進 電線地中化の推進 停車場線のモデル的な景観形成推進 	<ul style="list-style-type: none"> 停車場線沿道での建て替え、再開発の誘導 停車場線沿道での重点的な事業所誘致と商業機能の立地誘導 市民が育てる大学としてのサテライトキャンパスの増殖・成長 「教育研究機能」など拠点的なキャンパスゾーンの整備 停車場線沿道での民間住宅プロジェクトの重点的な誘導(実験プロジェクトの成果の普及) ガイドラインによる民間プロジェクトの誘導(連続的な街並み・賑わい形成) 	<ul style="list-style-type: none"> 次世代市民まちづくり会議への発展 学生の活動エリアが都心全体に広がる「都心まるごとキャンパス」への展開 都心全体での都心居住のビルドアップと就業人口の拡大
3. 新たな交通文化を創造する交通モデル都市	<p>全ての手段で便利かつスムーズに都心にアクセスし、移動できる環境を整備する。</p> <p>安全に楽しく都心を回遊できる環境を整備する。</p> <p>世界一安全で移動することを楽しめる都心交通環境を整備する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 快適で移動しやすいバス・鉄道サービスの実現 停車場線のトランジットモール化と、その周辺地区の歩車共存エリア化の実現 大規模地下駐車場ネットワークの形成 安全運転支援システムの導入 快適で楽しい移動を支える交通情報システムや、地域交通システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> 名鉄三河線複線高架化、基幹バス等公共交通インフラの整備 広域道路網(北・南バイパス)の完成 道路再構築(駅前国道155号線)の推進 駅前広場の拡充、トランジットモール空間の確保 歩道拡幅、歩行者空間ネットワークの整備 再開発等にあわせた基幹的な地下駐車場の整備及びネットワーク化 インフラ協調による安全運転支援システムの実用化 リアルタイム交通情報システムの確立 ITS車載器の普及、交通サービスシステムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> 名鉄三河線の高速化、交通結節点整備(駅前広場、バスターミナル、P&R駐車場)等の公共交通サービスの向上 新しい基幹交通システムの本格導入 周辺街区への通過自動車交通流入規制 大規模地下駐車場ネットワークの完成 フリンジパーキングの整備 交通ICカードシステムの導入・普及 ITS車載器の浸透とシステム確立 	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通、自転車、歩行者、自動車が適切に機能分担し、それぞれの移動手段が高度にネットワーク化 安全と環境に配慮した交通体系の実現 ITS技術が交通施策、まちづくりに自然なかたちで融合 移動者の多様なニーズに応えられる総合情報提供の充実 ICカード等による交通機関、サービス相互の連携とそれによるサービスの高度化